第3章　核酸と高分子電解質

3.1　核酸の種類と構成

3.2 核酸の構造

3.2.1 一次構造

3.2.2 二次構造

3.3 構造を安定化する力

3.4 構造変化～変性

3.5 高分子電解質

3.3.1 高分子電解質の種類

3.5.2 対イオン結合

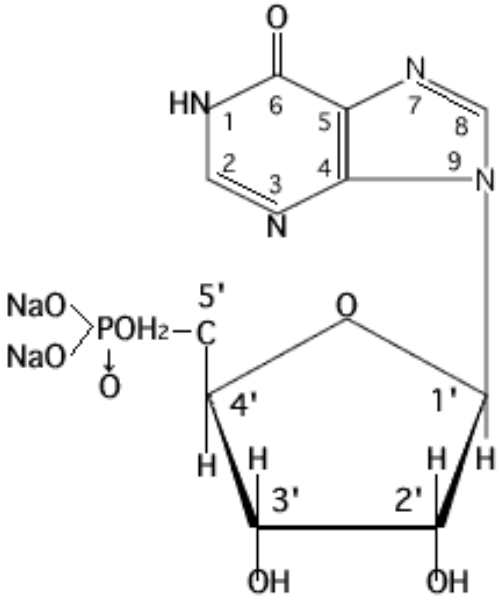
3.5.3 対イオン凝縮理論

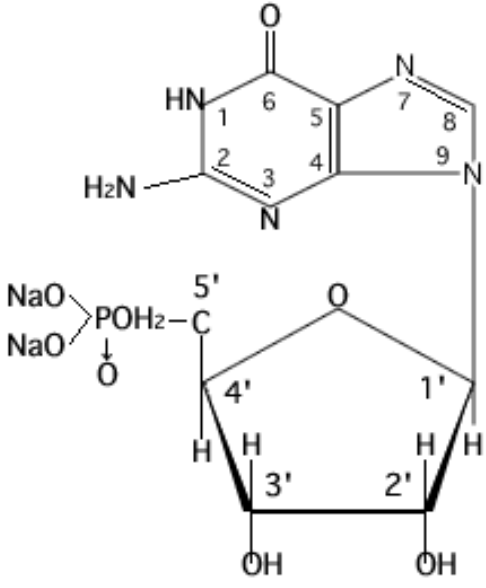
3.5.3.1 Manning 理論

3.5.3.2 DNAのH-C転移への適用

☆暮らしのなかのDNA (ヌクレオチド)

※うまみ成分としてのプリンヌクレオチド





イノシン酸～鰹節　　グアニル酸～しいたけ

★産業におけるDNA

一塩基多形
↓
※遺伝子診断用DNAチップ～SNP検出

材料としてのＤＮＡ　～　ＤＮＡのフィルム化

○小テスト No.3

1. DNAの構造安定化に関係する
3つの相互作用について簡潔に述べよ。

2. 対イオン結合（凝縮）において，多価対イオンの方が優先的に起きるのはなぜか。エントロピーとエンタルピー（エネルギー）のバランスを考えて説明せよ。